

## 素晴らしい頑張り!最高でした!

気が付いたら、梅雨のたよりを聞く季節となりました。4月は、授業参観・PTA 総会・学級懇談、交通安全教室、5月には運動会など、学校行事へのご協力をいただき、ありがとうございました。あらためて御礼申し上げます。

新学期スタートから2か月が経過しました。これまで、子どもたちの活動の様子を見てきましたが、感心することがたくさんあり、松波っ子のもつ力のすばらしさを実感しています。

まず、運動会です。まだ、新しい学年・学級になってから1か月たないうちに始まった運動会の練習でしたが、集団行動を通してたくさんのことを学べたようです。

今年のスローガンは、「笑う門には勝ち来たる!令和に刻め白歴史」。今年も4つのチームに分かれ、切磋琢磨しました。『絆』を掲げ赤く燃えた赤チーム、どの種目においても『団結』した青チーム、集中して頑張ろうと『精神一到』を目指した黄チーム、『猪突猛進』を掲げ、皆で盛り上げようとしていた緑チーム。



松波っ子は、どの競技においてもスタートから終了を告げるピストルが鳴るまで、また自分が目指すゴールテープを切るまで、あきらめることなく、頑張る姿をみせてくれました。特に、6年生は、各チームの下級生をリードしてくれました。また、準備から後片付け等、自分たちだけのことだけでなく全体のことを考え、協力し、行動してくれました。本当にありがとう!

こうした子どもたちの力を評価してあげるとともに、「苦しくてもあきらめずにがんばれた。」「最後までやりきれた。」という気持ちを、これからの学校生活に活かせるように話をしていきたいと思います。

二つ目は、6年生が頑張ってくれたあいさつ運動です。松波小学校児童のあいさつ向上を目標に、交代で登下校時玄関に立ってくれました。6年生のおかげで、素晴らしいあいさつができる児童が更に増えてきました。元気な声が響くあいさつ、とても素敵でした。

4月の始業式にも話をしましたが、6年生が輝く学校は、素晴らしい学校になると考えています。松波小学校の6年生は、下級生の手本となり、率先して活躍しています。すでに輝きはじめていますね。下級生も6年生の姿を見て、変わりつつあります。

1学期も、残り1か月半となりましたが、松波小学校の子どもたちのパワーを、これからもどんどん伸ばしていきたいと思っています。

校長 宮本 秀人